

事務事業名	農業水路等長寿命化・防災減災事業(ため池改修・廃止)		所属部	農林振興部	所属課	農林土木課		
総合計画体系	政策名	〈V〉挑戦し活力を産みだすまち〈産業〉		所属G	農林土木G	課長名	宮川 勝	
	施策名	(34)農業の振興		担当者名	古瀬秀俊	電話番号	0854-40-1053 (内線) 2403	
	目的対象	市内の農家	意図	安全・安心な農畜産物を生産するとともに、農業所得が向上する。				
	基本事業	(097)農業基盤の整備・保全		予 算 科 目	0:1:3:0:0:2	大 事 業 名	土地改良事業	
目的対象	担い手農家をはじめとする農家	意図	働きやすい環境で、農業の生産性が維持・向上する。				中 事 業 名	農業水路等長寿命化・防災減災事業
				0:5:5:5:2:1	中 事 業 名			

1 現状把握【DO】

(1) 事務事業の概要

① 対象(誰、何を対象にしているのか)	② 意図(対象がどのような状態になるのか)
防災重点ため池の内、修繕及び廃止の要望のあるため池。	ため池修繕や廃止を行うことにより、ため池下流域での安心安全が確保され、効率的に耕作ができる。
③ 事業内容(期間限定複数年度事業は全体像を記述)	
事業期間 <input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (H30 年度～) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (年度～ 年度)	農業水利施設の機能を将来にわたって安定的に発揮させるための長寿命化対策や防災減災対策を実施するとともに、関連するソフト対策も行う。 ため池改修内容:ため池の堤体、洪水吐、取水施設等、老朽箇所への応急整備や堤防の切り下げ、ため池の廃止等 補助率:ソフト事業 国100%、ハード事業(緊急的な防災対策)改修(国55%、県25%、市19%、地元1%)廃止(国100%)
④ 主な活動	⑤ これまでの改革・改善経緯
R3年度実績(R3年度に行った主な活動)	(この事務事業に関してこれまでどのような改革改善をしているか?)
測量設計 大東町2箇所、木次町3箇所 工事 大東町1箇所、三刀屋町3箇所(R2繰返、R3現年1)、吉田町1箇所	特になし。

(2) 事務事業の指標

成果指標	単位	R元年度(実績)	R2年度(実績)	R3年度(実績)	R4年度(計画)
ア 要望箇所に対する改修実施率	%	20.7	24.1	31.0	34.4
イ 要望箇所に対する廃止実施率	%	0.0	0.0	5.1	15.4
ウ					
エ					

(3) 事務事業のコスト

① 事業費の内訳 (R3年度決算)		② コストの推移		単位	R元年度(決算)	R2年度(決算)	R3年度(決算)	R4年度(計画)
【R2繰越】 工事費 18,523千円(中の谷、名子田) 【現年】 委託費 14,370千円 工事費 17,572千円 需用費 15千円 計 50,480千円	財源内訳	国庫支出金	千円					
		県支出金	千円	20,498	25,834	45,640	44,100	
		地方債	千円	1,200	600	0	3,000	
		その他	千円	116	40	164	170	
		一般財源	千円	381	270	4,676	230	
		事業費計	千円	22,195	26,744	50,480	47,500	

2 事後評価【SEE】

① 事業実績における成果	ため池の修繕や廃止を実施したことで、ため池の下流域における安心安全が保たれた。
② 事業実施するうえでの課題	ため池は谷奥に設置されている箇所が多く、工事条件が悪いうえに規模も様々である。また、ため池ごとに老朽度合も異なるため、事業費規模が想定しにくく事業計画が立てにくい。
③ 課題解決に向けた改革改善等	改修、廃止の優先順位のほか、工事实績の積み上げによる想定事業費を検討しながら実施計画を立てることで円滑な事業実施に努める。